

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

麻酔導入時における血圧低下と脳局所酸素飽和度の関連

1. 研究の対象および研究対象期間

研究の対象は、昭和医科大学横浜市北部病院において全身麻酔下に手術を受けた患者さんのうち、麻酔導入時に近赤外線分光法（near-infrared spectroscopy：NIRS）を用いて脳局所酸素飽和度（regional cerebral oxygen saturation：rSO₂）のモニタリングを施行した患者さんです。

研究対象期間は2025年10月1日から2028年3月31日までです。

2. 研究目的・方法

全身麻酔導入時に生じる血圧低下が脳局所酸素飽和度（rSO₂）に及ぼす影響を既存の診療記録および麻酔チャートを用いて明らかにすることです。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2028年 6月 30日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

診療録より以下の情報を収集し、研究に使用いたします。

1. 患者背景因子

年齢、性別、身長、体重、BMI

ASA-PS分類

既往歴（高血圧、糖尿病、冠動脈疾患、脳血管疾患など）

降圧薬の服薬歴

術前Hb、eGFR

2. 麻酔関連情報

麻酔薬、昇圧薬（導入薬、フェンタニル、レミフェンタニル、アトロピンフェニレフリン、エフェドリン等）の使用状況

3. 循環動態データ

麻酔導入前、麻酔薬投与直前、挿管 1 分後、5 分後の収縮期血圧、拡張期血圧、平均血圧（MAP）、心拍数、SpO₂、ETCO₂

4. 脳酸素動態データ（NIRS 測定）

麻酔導入前、導入中、挿管直後の脳局所酸素飽和度（rSO₂）の左右値。

5. 経胸壁心像超音波検査**6. 胸部レントゲン、CT 所見****5. 外部への試料・情報の提供**

該当いたしません

6. 研究組織

研究責任者 研究機関名 昭和医科大学横浜市北部病院 氏名 高橋健一

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属： 昭和医科大学横浜市北部病院

氏名： 高橋健一

住所： 横浜市都筑区茅ヶ崎中央 3 5 - 1

電話番号： 045-949-7784